

multilingual translation >  
音声読み上げ・多言語翻訳は  
「カタログポケット」で



みず・まち・自然 エンジョイ!米子

広  
報

# よなご

8

2023  
August  
No.221



特 集

# 米子城跡 の

# これから





# 米子城跡

米子城跡の天守台と四重櫓台 しじゅうやぐら

## 国史跡・米子城跡とは 大小2つの天守を持つ名城

米子市の中心市街地、標高約90mの湊山を中心に築かれた米子城は、戦国時代末期に築かれ始めた本格的な近世城郭です。山頂に五重の天守と四重の副天守(四重櫓)の大小2つの天守を持つ壮麗な城で、周囲には中海の水を引き込んだ二重の堀が巡らされていました。城内の建物は失われていますが、遺構が良好な状態で残されており、平成18年に国史跡に指定されました。令和3年には江戸時代に米蔵などが立ち並んでいた三の丸の一部が追加指定されています。

伯耆国米子城絵図 (文久3 (1863) 年8月)  
鳥取県立博物館所蔵



## 歴史的価値の高まる米子城跡

**国** 史跡・米子城跡では発掘調査が進み、歴史的価値がますます高まっています。史跡を確実に保存し、後世に継承できるように、そして訪れる人たちに米子城について理解を深めてもらえるよう、現在史跡整備を進めています。

**今** 回は、米子市で策定した整備基本計画をもとに、米子城跡のこれからの、文化振興課の職員がご説明します！

私たちがナビゲートします！

お城への道

城の疑問

文化振興課  
文化財担当  
濱野 浩美

文化振興課  
史跡整備推進室  
日下部 かさね

# のこれから



# 米子城跡のこれからの姿

## 歴史的価値の高い遺構が残る史跡 人々が憩う米子のランドマーク

米子城跡は戦国時代末期から江戸時代まで西伯耆(現在の鳥取県西部)支配の拠点城郭で、地形を巧みに利用した平山城として築かれました。天守台をはじめとする石垣が往時の形態を良く残しており、近年の発掘調査では全国でもめずらしい「登り石垣」など特色ある遺構も確認されています。

こうした歴史的価値に加え、中心市街地に位置し、天守台からは素晴らしい眺望が広がることから近年は「絶景の城」として知られています。また、都市公園である湊山公園の一部に含まれることから、人々の憩いの場としての活用も期待されています。史跡としての価値をさらに高め、ランドマークや憩いの場として快適に利用してもらえるよう、三の丸広場や登城路の整備を進めていきます。



米子城跡の登り石垣



ダイヤモンド大山  
(大山頂上から昇る朝日)



オレンジロード  
(中海に沈む夕日)

大山や中海を一望できる天守台からの眺望はまさに「絶景の城」

### 三の丸広場整備イメージ図

(令和5年3月末時点)



遺構を保護して、貴重な歴史遺産である米子城跡を後世に継承します

訪れる方々に米子城跡の価値や魅力が十分に伝わる場所をめざしています



# これからの整備の進め方

## 樹木 (整備期間：年次的に)

樹木は、次の目的で必要に応じて伐採などを行い、適切に管理します。

- ①遺構の保護
- ②登城者の安全確保
- ③眺望の確保

伐採は、植物や文化財の専門家の助言のもと、整備検討委員会と文化庁の承認を得たうえで進めています。

## 石垣 (整備期間：年次的に)

石垣修理は、主に次の2つの方法で進めます。

- ①石垣カルテの作成
- ②伝統的手法による石垣の修理

石垣の現状や問題箇所を把握するための「石垣カルテ」を順次作成しています。ゆがみやズレは、伝統的な手法で修理を進めます。まずは、枡形の石垣の修理から始めます。



石垣がひび割れたりずれたりしている



## 三の丸 (整備期間：～令和10年ごろ)

政務を行う建物や、米蔵などがありました。米子城跡の表玄関として、訪れる方々が憩う広場として整備します。



- ①三の丸駐車場 (すでに完成)
- ②トイレ・休憩スペース整備 (令和6年2月末完成予定)
- ③遺構の保護工事 (盛り土など)
- ④芝生整備、遊歩道整備
- ⑤米蔵跡・内堀跡・東屋などを順次整備

現在  
工事中

三の丸 ↓ 整備後

## 二の丸 (整備期間：～令和15年ごろ)

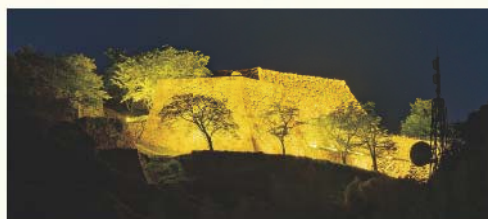
城主の居住する御殿があった場所です。高石垣で囲った2段の郭と枡形(城の入り口)で構成されます。今後は発掘調査をしてから、整備方針を検討します。



二の丸 ↓ 整備後

## 本丸 (整備期間：令和15年以降～)

米子城跡の最上部であり、天守や四重櫓などがありました。今後は発掘調査をしてから、整備方針を検討します。



令和15年以降に整備完了!

史跡の整備は  
三の丸↓二の丸↓本丸  
の順番で進めます。  
本丸の整備は、令和15年以降  
になります。





もっと知りたい！

## 米子城跡のこれから

米子城跡の魅力や、今後の整備について、ワクワクする情報をお届けしていきます！

### 米子城跡整備基本計画概要版 「これからの米子城跡」配布中

米子城跡を史跡として整備を進めていくために策定した「米子城跡整備基本計画」を分かりやすくお伝えするため、計画の概要版を冊子にまとめました。冊子は米子城跡や文化振興課や各公民館に設置し、市ホームページに掲載しています。



◀米子市 HP

### 米子城跡 PR動画 「春風亭昇太のすごいぜ！米子城」

「米子城跡のすごいぜ！ポイント」を紹介する動画を米子市公式 YouTube で配信しています。史跡米子城跡整備検討委員で城郭ライターの萩原さちこさんと、城好きとしても知られている落語家の春風亭昇太さんが登場し、城郭研究者の中井均先生の解説も交えながら米子城跡を巡りながら説明します。



米子市公式 YouTube  
チャンネル▶



ますます史跡としての整備が進む米子城跡の「これから」が楽しみです！

## 登城路 (整備期間：～令和10年ごろ)

登城路は、通行の多いルートを整備し、次の区間ごとに順次工事を進めます。

現在  
工事中

### ①湊山公園側入り口～内膳丸別れ (令和6年度中完成)

現在、湊山公園側の登城路は整備工事のため通行止めとなっています。湊山公園駐車場を利用される際は、二の丸側の登城路をご利用ください。整備完了は、令和6年度の予定です。

### ②テニスコート～内膳丸別れ

### ③内膳丸別れ～新ルート

### ④新ルート～本丸入り口

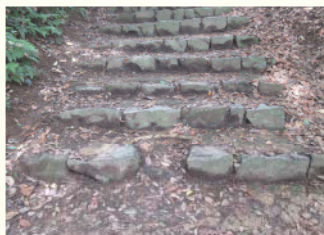
### ⑤枅形～テニスコート沿い

#### ▶廃止予定の登城路があります

現在使用している内膳丸別れから本丸に向かう登城路の一部は、昭和の時代に作られたもので、盛り土の上であり、石段の傷みが著しいため、③の登城路を整備した後、廃止します。

▶新しい登城路は遺構の保護を第一に、安全に・登りやすく  
新しい登城路は遺構を保護しながら、段差の高さをそろえ、手すりを付ける整備を進め、安全性を高めています。

案内看板の整備も  
登城路整備と並行して  
進めます！



(写真左) 石段が欠けたり、傷んで滑りやすい箇所がある。



(写真右) 新しい登城路は、遺構を保護しながら設置している。

### 登城路整備マップ

●湊山公園

①湊山公園側入り口～内膳丸別れ (令和6年度中完成)

②テニスコート～内膳丸別れ

●内膳丸

●二の丸

●テニスコート

▽内膳丸別れ

●廃止予定

③内膳丸別れ～新ルート

④新ルート～本丸入り口

●本丸

●番所跡